

令和6年度第2回学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	大阪府立成城高等学校
准校長名	大見 真一

開催日時	令和6年11月6日(金) 18:00 ~ 19:30
開催場所	大阪府立成城高等学校 多目的会議室
出席者(委員)	木村 雅則会長 石川 文子副会長 渡辺 一雄委員 桶谷 千晶委員 村田 晃浩委員 野村 孝治委員
出席者(学校)	大見 真一准校長 松本 路代教頭 谷口 純一事務主査 南川 博則首席 新 和雄教諭 此和 拓馬教諭
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度学校経営計画 ・第1回授業アンケート(前期)結果 ・令和6年度学校教育自己診断(生徒用・保護者用・教員用) ・欠席遅刻統計について ・授業研究期間 ・令和6年度授業力向上研修 ・メンタルヘルス研修資料 ・カフェ参加人数の推移
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶
2. 協議
 - ・令和6年度学校経営計画の進捗状況について
 - ・第1回授業アンケートの結果について
 - ・学校教育自己診断について
3. 報告
 - ・授業研究期間及び授業力向上研修
 - ・学校の現状について(欠席・遅刻者等について)
 - ・学校行事等について
 - ① 体育祭の様子
 - ② 修学旅行の様子
 - ③ 定時制通信制秋季発表大会について
 - ④ 部活動の成績について(陸上部)
 - ⑤ 居場所カフェの報告
 - ⑥ その他、協議、提言について
4. 次回の開催時期について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○協議1

【委員より】

- ・本年度は秋季発表大会に作品を出品できたことは大変よいことだと思う。個人情報保護の厳しい時代なので仕方がないが、どのような作品が賞をいただいたのかわからない(公開できない)のが残念。
- ・差別事象0件だが、起こってしまったときにどのように対応するかも重要である。
- ・中退する生徒に中退後を見据えたケアをしているのがすばらしい。
- ・図書館の活用状況はどのようなものか
→図書館開放の際に特定の2～3名が来ている状況。
- ・部活動の加入率の向上の要因は？
→1年次の生徒の加入率の高さが要因と思われる。
- ・ヤングケアラーについての講習会とはどんなことをするのか？
→生徒に対して、NPO団体「ふうせんの会」に講演をしていただき、悩みがあれば相談できる場所を知らせること等をする。
- ・ヤングケアラーについての講習会は、ほかの学校でも行っているのか。
→「ふうせんの会」の教員向けの講習会はしているが生徒に対しての講習会は定時制では本校が初めてと聞いている。

【委員より】

- ・授業アンケートの3年次の数値が低いのはなぜか。
→昨年度の2年次も他の年次に比べ低かったため、クラス特性によるところが大きいと思われる。
授業中のクラスの様子としては、生徒の発言も多く、他の年次と比べても意欲的である。

○報告事項

【報告事項を受けて委員より】

- ・欠席連絡は音声案内やオンライン等で行っているのか。
→連絡を受けた際に担任等が生徒と直接話をできるよう、電話連絡を基本としている。
- ・部活動や居場所カフェ、遅刻欠席連絡など生徒が教員や教員以外の人に話ができるさまざまな場面が用意されているのいいと思う。そのうえで、まだキャッチしきれてないニーズはあるのか。
→大学進学を希望する生徒が増加している。今後は進学希望の生徒へのより手厚い支援が重要な課題である。

次回の会議日程

日時	令和7年2月10日(月)18:00～
会場	大阪府立成城高等学校 多目的会議室